

日独エネルギー変革協議会 アウトリーチイベントのご案内

平素より会員皆様には大変お世話になっております。

さて今般「Steps towards Carbon Neutrality German-Japanese study results on key questions」と題し、下記の通りウェビナーを開催いたしますので、ご案内申し上げます。

日独エネルギー変革協議会(GJETC: German-Japanese Energy Transition Council)は、日独有識者間で毎年2016年の設立以来エネルギーの変革に向けた長期的観点より政策的分析、提言を行ってまいりました。昨年は世界的なコロナ禍のもと、気候変動問題をはじめとする国際的な協力関係が重要性を増す中、エネルギー転換期における鍵となる以下のテーマ設定を行い、研究を進めました。

- ① デジタル化とエネルギー変革：AIや分散型エネルギーのビッグデータなどデジタル技術を活用した送電運用の最適化 (Digitalization and energy transition: Use of digitalization to optimize grid operation utilizing AI and Big Data collected from DERs)
- ② CCUSや水素を活用したエネルギー多消費産業の脱炭素化 (CCUS and Hydrogen Contributing to Decarbonization of Energy-intensive Industries)
- ③ 新型コロナウイルス後のエネルギー／気候政策 (Energy / Climate policy in the post COVID-19 era)

当日は上記研究成果の発表と、今期予定されますテーマのひとつである日独長期シナリオ分析に関し、カーボンニュートラルに向けた両国の検討状況につき報告も行います。

会員企業の皆様におかれましては奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

記

1. 日時 : 7月2日(金) 16:00~17:30
2. 開催方法 : バーチャル・カンファレンス(プラットフォーム: ZOOM)
*参加者ご自身のインターネット環境をご利用しご参加頂く形式となります。
3. スケジュール(日本時間) : (予定。敬称略)
16:00~16:10 開会挨拶
豊田 正和 日本エネルギー経済研究所(IEEJ) 理事長 / GJETC日本側共同議長
ペーター・ヘンニケ 教授 ヴッパタール研究所元所長 / GJETCドイツ側共同議長
16:10~16:40 研究成果発表

- ① デジタル化とエネルギー変革：AIや分散型エネルギーのビッグデータなどデジタル技術を活用した送電運用の最適化

ステファン・トーマス ヴッパタール研究所

エネルギー・交通・気象政策研究グループリーダー

- ② CCUSや水素を活用したエネルギー多消費産業の脱炭素化

闕 思超(かん すちよう) 日本エネルギー経済研究所(IEEJ)

電力・新エネルギーユニット 新エネルギーグループ 主任研究員

③ 新型コロナウイルス後のエネルギー／気候政策

久谷 一朗 日本エネルギー経済研究所（IEEJ）研究理事 戦略研究ユニット
ペーター・ヘンニケ

16:40～17:00 質疑応答

17:00～17:10 日独の最新気候変動戦略

豊田 正和

ペーター・ヘンニケ

17:10～17:25 質疑応答

17:25～17:30 閉会挨拶

4. 使用言語： 英語（同時通訳はありません）
5. 質疑応答： チャットによる質問を受付
6. 参加費： 無料
7. 申込方法： [こちら](#)をクリックすると登録ページに移ります。申し込み後、期日近くになりますがリンクが送付されてきます。
8. 申込期限： 7月1日（木）

ご不明な点がございましたら、当日までにメールでお問い合わせ頂きますようお願い致します。

※件名に「日独エネルギー変革協議会」とご記載ください。

【お問い合わせ先】

一般財団法人日本エネルギー経済研究所

化石エネルギー・国際協力ユニット 国際協力グループ内

日独エネルギー変革協議会 アウトリーチイベント担当事務局

局 E-mail : ieej.secretariat@tky.ieej.or.jp

以上